

一般財団法人 建設工学研究所
令和3年度 若手研究者助成（研究助成・海外出張助成）募集要項

【趣旨】

神戸大学建設工学分野の教員（准教授、助教）及び大学院博士課程学生（海外出張助成に限る、下記※参照）の研究環境の整備、また国際的に活躍できる将来性豊かな教員・研究者・技術者の育成に資するため、研究費及び国際会議等への海外出張費を助成するものです。

【助成対象者】

神戸大学の建設工学分野の教員（准教授、助教）及び大学院博士課程学生です。

【助成対象となる費用】

研究遂行に必要な直接経費（「物品費・消耗品費」及び「(国内)旅費」）または海外出張費（下記※参照）を助成します。

【助成金交付の要件】

- (1) 助成金の交付により研究・技術開発の促進が期待できるものであること。
- (2) 成果を、建設工学関連分野の学術論文集等または学術講演会等で公表できるものとし、可及的速やかに公表すること。
- (3) 海外の国際会議等での発表等（下記※参照）は助成対象者本人が行なうこと。

【助成期間】 令和3年度

【助成金額】

- (1) 総額 100万円
- (2) 1件当たりの助成額 最大 20万円

【選考】

理事及び所員から成る選考委員会により「発展性（将来的に発展が期待できる）」、「計画の具体性（着実な研究遂行が期待できる）」、「助成の必要性（本財団の助成の必要性が高い）」などを基に総合的に審査し、採否及び採択各件の助成額を決定します。選考結果については、本人に通知します。

【助成金の支出】

助成金のうち、研究助成及び教員の海外出張助成の支出は、本財団より神戸大学に奨学寄附金として払い込みます。

また、大学院博士課程学生の海外出張助成についても「一般財団法人 建設工学研究所 若手研究者助成金（対象者名）」として神戸大学に振込いたします（下記※参照）。

【応募・申請方法】

所定の申請書（研究助成用または海外出張用）に研究の内容または海外出張計画等の必要事項を記載し押印のうえ、pdf化してメールで本財団の事務局（office@kensetsuk.or.jp）にご提出下さい。なお、原本は手元に保管ください。

【応募期限】 令和3年4月30日（金）

※ 但し書き

本年度についても新型コロナウイルスの感染状況により海外出張が実施できないことが考えられます。しかし、オンラインでの国際会議が開催される可能性もあるため、本年度に限っては、海外出張旅費の他、オンライン国際会議の参加に係る経費（投稿料、参加登録料等）を助成します。このため、例年の「海外出張助成」を「国際会議参加助成」と読み替えることとします。

令和3年度 若手研究者助成（研究助成）申請書

令和 年 月 日

一般財団法人 建設工学研究所

代表理事 沖村 孝 様

| | |
|-----------------------------|------|
| 申請者氏名 | 印 |
| 助成の種類 | 研究助成 |
| 申請額 | 円 |
| 研究課題 | |
| 【研究内容・計画】（400字以内） | |
| 【経費内容】（経費内訳をできるだけ詳しく記入ください） | |

令和3年度 若手研究者助成（海外出張助成）申請書

令和 年 月 日

一般財団法人 建設工学研究所

代表理事 沖村 孝 様

| | | | |
|---|------|-------------------|---|
| 申請者氏名 | 印 | 大学院生の場合 指導教員氏名 | 印 |
| 助成の種類 | 海外出張 | | |
| 申請額 | 円 | | |
| 用務目的 | | | |
| 【用務内容】 （講演の場合：講演会名、主催学会、開催期間、場所、講演論文の題目および概要） （学術交流等の場合：訪問・交流先、交流内容、期間など） | | | |
| 【出張計画及び経費】 （経費内訳をできるだけ詳しく記入ください） | | | |